



国際ロータリー 第2710地区 ロータリアンの皆様へ

フィリピン少数民族 マンギャン族

台風被害救済のお願い



訪問時の会報 2005.1.24~27

支援を続けてきた
フィリピン・ミンドロ島の子ども達を訪問



5年勤のIACS（学校建設）をきっかけに、支援を続けてきたフィリピン・ミンドロ島の子ども達の視察を断るため、**第215周年記念事業の一環**として、成金視察と研修を兼ねた現地訪問が、中興員（招待）を含む名の会員で行いました。

デコンタラン・カラバンRCの案内で現地を訪れ、子ども達や村長100名程の盛大な歓迎を受けました。支援金10万円と文具の対応を渡し、知り合いの協賛ゲームをして交流を深めてきました。

「ロータリーの友」誌にも大きく紹介

2007年1月22日

国際ロータリー第2710地区
会 員 各 位



国際ロータリー第2710地区グループ12

三次中央ロータリークラブ

会 長 高 橋 宏
国際奉仕委員長 山 本 淨 基
支援担当リーダー 中 島 論

フィリピン少数民族マンギャン族の台風被害救済のお願い

昨年12月初旬に、二つの超大型台風がフィリピンミンドロ島を襲い、その被害は甚大で、マンギャン族の村が崩壊的状況に陥っている報告を受けました。

現地のボランティア活動を続けている広島大学生の吉本麻衣子さんを通じて、現地の小学校の校長から、悲愴な状況報告と復旧のための支援要請が当クラブに届きました。

同マンギャン族につきましては、当クラブが7年前に小学校を建設、その後、毎年、学校教材他の資金援助を国際奉仕活動として行っております。一昨年には、当クラブのメンバー6名で学校訪問をして、子供達とも交流してきたばかりです。

現在、国際奉仕の地元パートナーである第3820地区カラパンRCと連絡を取り合い、詳しい実状を確認しております。

支援金は、復興資金の一部となりますが、少しでも多くの人々を救済したいとの思いから、岩森ガバナーの承諾をいただき、第2710地区内の各クラブの皆様方にも呼びかけさせていただいています。すこしでも、せつかく出た新芽を今後とも育てる為にも、現地のカラパンRCと力を合わせていきたいと考えておりますので、ご支援のご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



San Lorenzo Ruiz Formation & Learning Center
226 Ubas St., Lalud, Calapan City, Oriental Mindoro, Philippines
Tel. No. (043) 286-7184

2006年 12月 14日

ロータリークラブ 2710 地区 御中

皆様に心よりご挨拶申し上げます。

2006年11月30日と12月1日に台風被害を受けたパニラッド村のマンギヤン族のとても悲惨な状況をお伝えさせて頂きたいと思えます。この台風が続いて12月8, 9日にも東ミンドロ州を破壊するほどの大きな台風が来しました。

これらの台風により、トゥピガン村のマンギヤン族の生徒が通う小学校の校舎と、パニラッド村の教員の宿直小屋が破損されてしまいました。パニラッド村のマンギヤン族の65件の家の中で破損されなかったのはたったの15件のみで、トゥピガン村では25件中、2件以外は破損しています。写真を一緒にお送りしていますので、これらの惨状をご覧になって下さい。

現在、マンギヤン族はパニラッド村にある、以前カラパンロータリークラブに寄付して頂いた校舎での非難生活を送っています。

この被害に関して、我々はパニラッド村とトゥピガン村に住むマンギヤン族のために、是非支援をお願いさせて頂きたいと考えています。別紙にある項目のうち、支援が可能なものを選んで頂ければ幸いです。

最後に改めて誠意を込めてご挨拶申し上げますと共に、支援を続けて下さることを願っております。

サンロレンソルイス小学校長
ロザリーナ・メレンドレス・バレンタイン



San Lorenzo Ruiz Formation & Learning Center
226 Ubas St., Lalud, Calapan City, Oriental Mindoro, Philippines
Tel. No. (043) 286-7184

December 14, 2006

The Honorable President of Rotary Club,
Hiroshima, Japan

Thru: Miss Maiko Yoshimoto

Sir:

Greetings of Peace!

We would like to bring to your attention the very difficult situation of our poor Alangan Mangyan recipients in San Ignacio Banilad, Dulangan 3 Baco after Super Typhoon Reming on November 30 and December 1, 2006. After few days, the super typhoon was soon followed by typhoon "Senyang" that made the whole province of Oriental Mindoro under signal number 3. This was last December 8 and 9, 2006.

Super typhoon "Reming" totally destroyed our Alangan Mangyan School in Dalasaan, Tubigan, Dulangan 1 and our teachers and staff house in San Ignacio Banilad, Dulangan III Baco. Among the Mangyan I houses out of sixty five (65) mangyan residential houses, only 15 were not destroyed while, in Dalasaan Tubigan I, out of twenty five (25) residential houses only two (2) were not destroyed. Attached, please find the destructions made by super typhoon Reming., under typhoon signal number 4, and the next set of photos were taken after typhoon "Senyang", that makes the province under typhoon signal number 3.

At present the Alangan Mangyan families stay in our school in San Ignacio Banilad. This includes the concrete classroom that your club, through the Rotary Club of Downtown Calapan, had donated in our school.

Relative to this, we would like to present to you our proposal, in favor of our Alangan Mangyan recipients from both of the villages. From this proposal, please choose the item in which you and your group can possibly support.

May the good Lord who loves the poor and the little children reward you a hundredfold from His inexhaustible bounty. Ones again, our *Undying Gratitude, for your continued support!*

Very truly yours,


Rosalina Melendres-Valenton

President & Founder of SLRFLC-Schools